

NEWSLETTER

阿南駅周辺 まちづくりワークショップ

開催日：令和5年2月11日（土）

会場：阿南市役所内会議室

テーマ：「居心地の良い暮らしのシーン」を考える

阿南市では、阿南駅周辺地区において、公共用地への図書館機能の整備及び公共用地活用を核とした公民連携によるまちづくりの検討を進めています。これまでに、まちづくりのたたき台として「阿南駅周辺まちづくりビジョン」を策定し、現在は、新図書館の整備箇所、公共用地への導入機能、まちづくりの方向性を検討しています。



居住者・利用者目線で「居心地の良い暮らしのシーン」を検討し、シーンを実現するために、どのようなコンテンツが必要か検討していただき、それらの意見と、意見を導き出すまでのプロセスの考え方を、導入機能検討における参考として活用します。

第1回となる今回は、21名に参加していただき、『「居心地の良い暮らしのシーン」を考える』をテーマに、ワークショップを開催しました。

「当日のプログラム」

✓開会あいさつ	13：30～13：35
✓ワークショップの目的・全体プログラム	
・進め方についての説明	13：35～14：00
✓グループワーク	14：00～15：30
✓各グループ発表・意見交換	15：30～15：55
✓今後の説明・閉会の挨拶	15：55～16：00

ワークショップの結果

1 阿南駅周辺エリアのいいところ、問題とおもうところを考えてもらいました

●いいところ

- ・市役所と警察署が近い
- ・市役所が広く、明るい、市役所前でイベントができるようになった
- ・駅前に公園がある
- ・阿南バスがレトロな感じでかわいい
- ・スタディスペースがある
- ・東側に飲食店が集まっている、生活のための買い物がしやすい
- ・美味しいごはん屋さんが多い
- ・牛岐城の歴史、牛岐城前の商店街、牛岐城の桜がきれい
- ・空がきれい、風景がきれい
- ・河川敷が近くて遊べる

●問題とおもうところ

- ・（西側の）道が狭い、わかりにくい、歩きにくい、一方通行
- ・鉄道が東西を2分している、線路を超える道路が少ない
- ・駐車場が少ない
- ・コワーキングスペースがほしい
- ・商店街がさびしい、お店が少ない
- ・映画館、ボーリング場などの娯楽施設がない
- ・高齢者の方の買い物が不便
- ・遊ぶところが少ない、集まっておしゃべりできない
- ・日陰や木陰がなく、夏になると暑い
- ・街路樹の手入れが少ない

etc

2 居心地の良い暮らしのシーンのキーワードを考えてもらいました

		回答			理由
だれが		学生が	母親が	年配のご老人が	最近、若者の間で古着がブームで、周りの高校生も徳島の古着屋が増えていくことを願っているから。
いつ		学校帰りや休日に	夕暮れ時に	日なカー日	
どこで		駅周辺で	緑の公園で	カフェで	
だれと何する		古着屋で服を買う	小さな幼児をあやしている	友人と語らっている	
				etc	etc

3 キャッチフレーズと居心地の良い暮らしのシーンを考えてもらいました

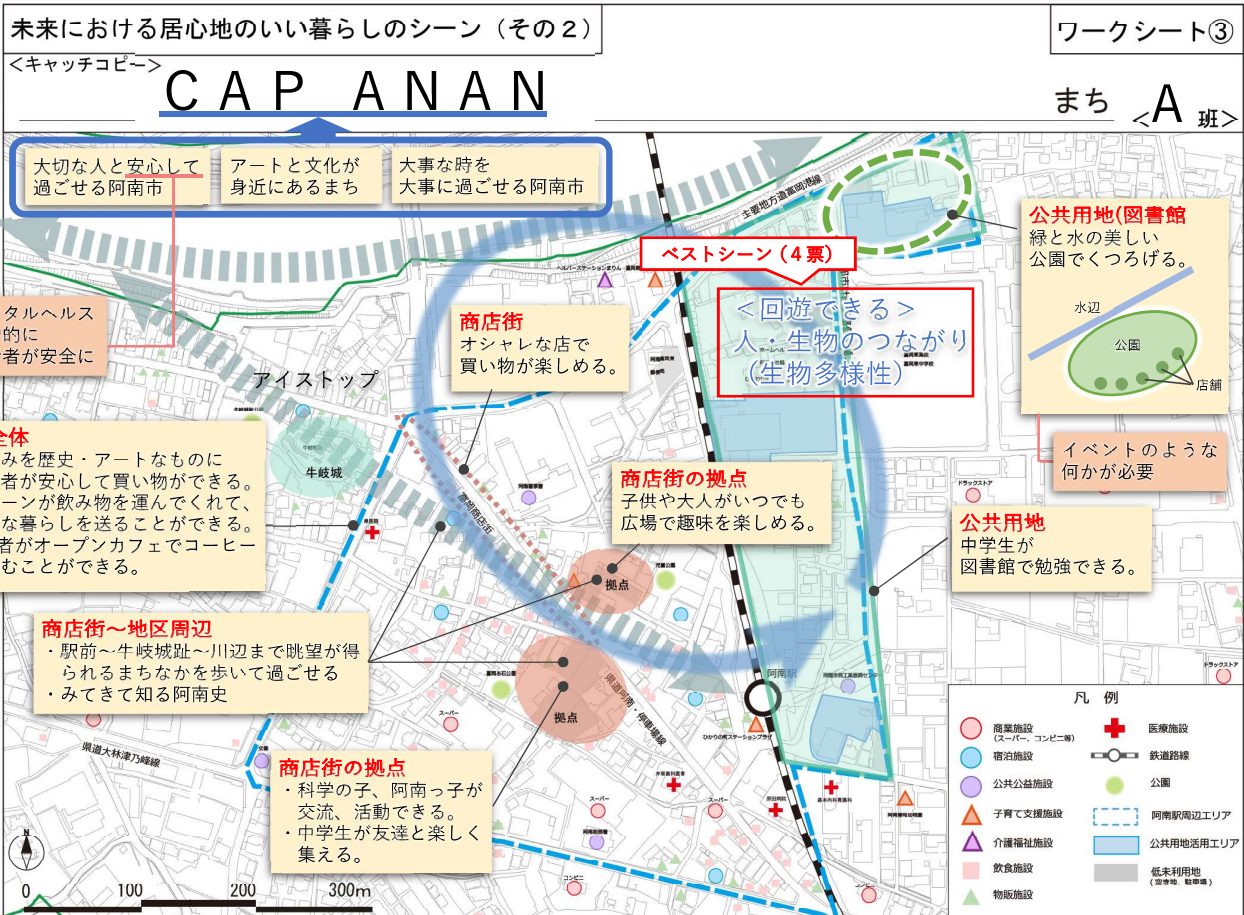
●A班

〈キャッチフレーズ〉

CAP ANAN -あ・あ・あ あなん！-

〈居心地の良い暮らしのシーン〉

- ・人・生物のつながりを感じられるまちで回遊できる暮らし
- ・駅から牛岐城までの眺望が得られるまちなかの拠点での暮らし
- ・緑と水の美しい公園でくつろげるまち!!
- ・中学生が図書館で勉強する etc



※ベストシーン：当日参加者の皆様から自分以外の良かったと思うシーンに投票していただき、最も多かったシーンのこと。

● B 班

〈キャッチフレーズ〉

みんなでまちを育てていく！ 自然を感じるミニ文化の森、様々な人（国、年齢）が交流できるオルタナティブ、ダイバーシティな空間やオシャレなカフェもあり、子どもも大人も居場所があるまち

〈居心地の良い暮らしのシーン〉

- ・誰でも立ち寄れる場、スタバではなく「アナバ（阿南バ）」
- ・一番街を歩行者天国に！
（子どもがあそべる、食べ歩き・オープンカフェも可能に）
- ・泊まれる図書館 etc

未来における居心地のいい暮らしのシーン（その2）

ワークシート③

＜キャッチコピー＞

みんなでまちを育てていく！ 自然を感じるミニ文化の森、様々な人（国、年齢）が交流できるオルタナティブ、ダイバーシティな空間やオシャレなカフェもあり、子どもも大人も居場所がある

まち < B 班 >



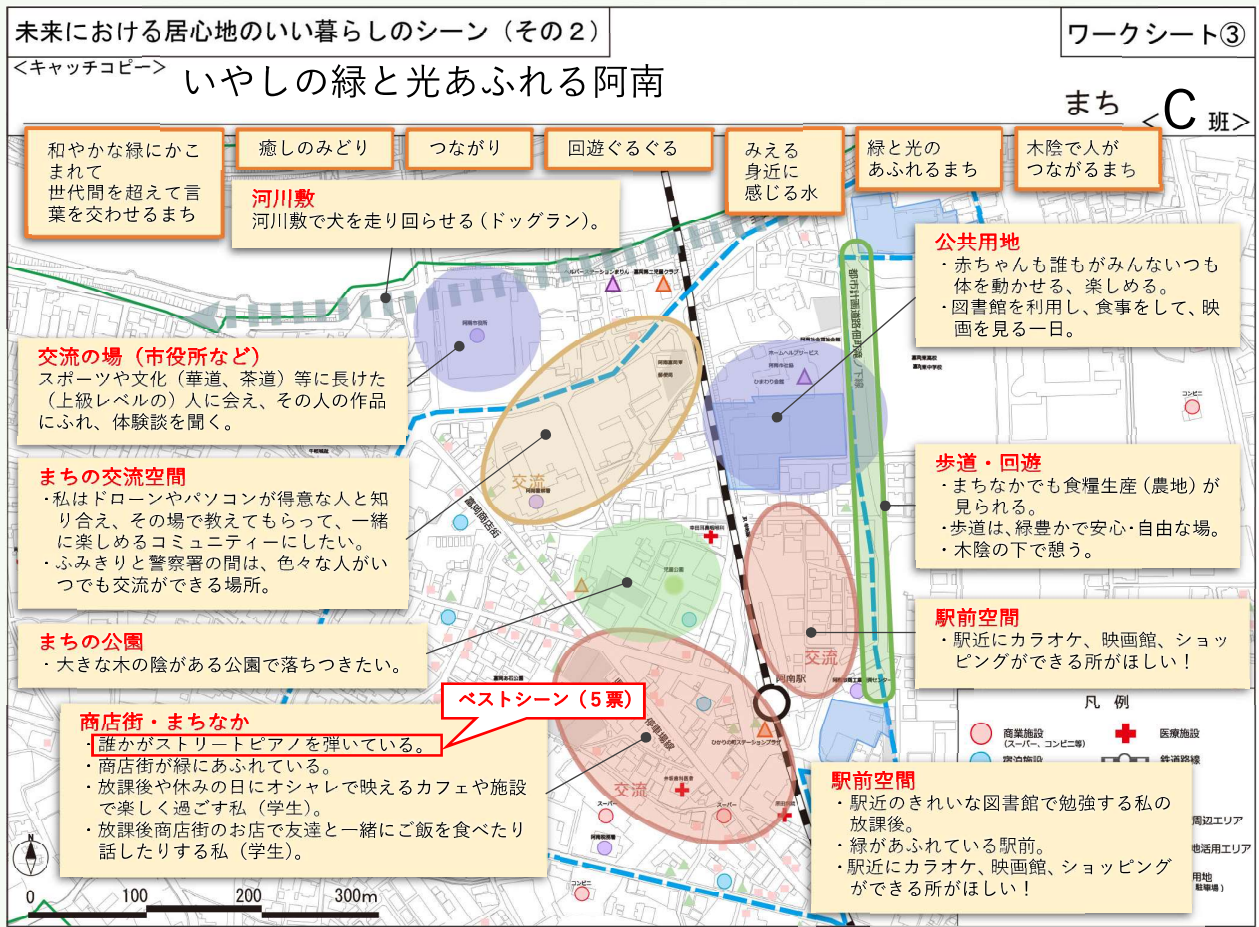
●C班

〈キャッチフレーズ〉

いやしの緑と光あふれる阿南

〈居心地の良い暮らしのシーン〉

- ・ 緑のある商店街を歩きたい。
- ・ カラオケ・映画館・ショッピングができる所がほしい！
- ・ 図書館を利用し、食事した後、映画を見る。
- ・ 誰かが奏でるストリートピアノに立ち止まる。 etc



● D 班

〈キャッチフレーズ〉

居心地の良い図書館を中心に、東西の行き来が便利で、若者に魅力ある施設があり、起業・チャレンジでき、イベントも行われている、おさんぽ街道

〈居心地の良い暮らしのシーン〉

- ・ 学生団体やボランティア団体が、起業のキッカケづくりとなる拠点（コワーキングスペース）にて、新事業に挑戦する。
- ・ 阿南市に訪れた人が、車を駐車し、商店街にて、歩いて買い物をする（おさんぽ街道富岡）。 etc

未来における居心地のいい暮らしのシーン（その2）

ワークシート③

〈キャッチコピー〉

居心地の良い図書館を中心に、東西の行き来が便利で、若者に魅力ある施設があり、起業・チャレンジでき、イベントも行われている、おさんぽ街道

まち < D 班 >



ワークショップのまとめ

概要



キーワード



キャッチフレーズ



ワークショップの様子



参加者アンケート結果(一部抜粋・編集をしています)

- 川の利用などは良いと感じた。
- 「あなば」として推していく発想は良いと感じた。
- 今どんな良いところがあるのか、改めて知る必要があると感じた。
- 子供を中心とした阿南を期待しています。
- ワークショップの取り組みを小・中学校でもやってみては良いのでは。
- 阿南市民ではないが、遠慮せずに意見も言えて良かった。
- 永く住んでいる人、移住してきた人、通勤通学している人の様々な立場の意見を聞けて良かった。 etc

次回のご案内

次回第2回は令和5年4月開催予定です。

テーマは、「居心地の良い暮らしのシーンの実現に向けたコンテンツ・コンセプトを考える」。第一回で考えていただいた阿南駅周辺での「居心地の良い暮らしのシーン」を実現するためにはどのようなコンテンツ(モノ・コト)が必要かを検討していただき、そのコンテンツが導き出されるまでの考え方を導入機能検討における参考として活用します。また、暮らしのシーンの実現に向けて、市民・行政・民間・教育機関等のまちづくりの担い手ができることを考え、担い手の意識啓発と取組への参加者の発掘を行います。